

支部協だより

第96号

発行所
N T T 労組退職者の会
沖縄県支部協議会
沖縄県浦添市城間4-35-2
Tel. 098-870-7101
Fax. 098-875-7450
責任者
黒島善市

人間国宝 * おめでとう 西江喜春さん



支部協だより92号の『生き生き通信』で日頃の活動をお知らせした西江喜春さんですが、このたび吉報が届きました。

文化審議会は、7月15日重要無形文化財保持者(人間国宝)に沖縄の伝統芸能、組踊音楽歌三線の西江喜春さんと歌舞伎立役・中村吉右衛門さんを認定するよう高木文部科学相に答申しました。

西江さんは組踊音楽歌三線の人間国宝として、城間徳太郎さんに次いで二人目の認定となります。私たち退職者の会の会員が人間国宝になられたことを喜びたいと思います。

西江喜春さんのプロフィール:
琉球古典音楽安富祖流弦声会会長
元沖縄県立芸術大学教授

県内での重要無形文化財「組踊り」及び同「琉球舞踊」保持者にも認定されています。

歌三線一筋 芸磨く



西江喜春さん 人間国宝に

見守ってくれ

師匠の声原点。もっとう

義援金カンパの最終集計について

7月11日(月)時点のカンパ金の集計額は、58,644,239円です。沖縄県支部協議会では、早期復興を願い9月末を目途にカンパの取り組みを続けますので、ご協力をお願いします。

振込先: 中央労金・本店、普通、

口座番号: 3594921、

口座名: N T T 労働組合退職者の会義援金

* 労金にて振込みを行うと105円の振込み手数料がかかります。



2011年度ピースステージ参加者メンバー

沖縄ピースすてーじの参加に 感謝とお礼

会長 黒島 善市

今年も「沖縄ピースすてーじ」を通して戦争の愚かさや悲惨さを

実感、学習するため全国各地から退職者の会十四名を含む三百三十名が参加していた。

地元からも百名余も加わり、台風の影響を受けながらも一人の落伍者もなく無事終了。そして交流を深めることができたことに感謝申し上げます。

ところで自民党は七月二〇日次期衆院選の公約(案)として、米軍普天間飛行場について、日米両政府が六月に再確認した名護市辺野古への移設を進めるとした。

仲井真県知事と県内四十一市町村の全首長が反対しており、県議会は県外・国外移設を決議し、一昨年の衆院選では県内容認の自民党など立候補者はすべて落選している。また昨年五月の県民世論調査では辺野古の移設反対が八四%にも達している。

このような県民の意識を日米両政府はどう受け止めているのだろうか。民意を尊重するとは? まさに日米両政府による民主主義の真価が問われていると思う。さらに自民党は日米地位協定は「運用の不断の改善」で対処するとしている。しかし、最近も死亡事故を起した米軍風が「公務中」を理由に不起訴処分となつた。だからこそ県知事や県民はこの協定は不平等条約として抜本的な改定を求めているのだ。にもかかわらず政府は何十年間も運用改

善と同じことを言っている。それは改善されていない証拠だ。

これで日本政府は本当に独立国と思っているのだろうか。私は一つの県を犠牲にした政治は差別そのもので、あつてはならないことであり、断固反対する。そして米軍普天間基地の撤去まで訴え続けていきたい。

全国交流集会

宮古地区協会長 下里茂博

N T T 労組退職者の会「全国交流集会」が六月二十九日から七月一日の日程で静岡県熱海で開催されました。沖縄からは、私と、八重山地区協会の黒島孝子副会長が参加しました。

三月十一日の東日本震災の直後で、主に震災についてのパネルディスカッションと分科会が中心でした。岩手県支部協議会事務局長・百目木忠志外三人のパネラーの被災報告がありました。今回の体験を経て、車両の燃料が半分になった

会員の訃報について
慎んでご報告し、故人のご冥福をお祈りします。
登野盛 博之(二〇一一年四月一七)満六二歳 那覇市在

ら満タンにする習慣がついたことや、携帯電話機能だけでなく、メール機能も使えないことが必要であること、停電になったときファックス付き電話機能が使えなくなってしまうことで、アナログの電話機も停電用として予備に持つことが必要であること。さらに会員の安否確認のための連絡系統図を作成しておく必要があること等の報告がありました。今回の災害で、自然災害共済が新しく制度化されることになりました。

NTT労組本部の高橋副委員長から「NTT労組の現状と当面する課題」の特別講演があり、六五歳までの雇用をトータルで捉えた制度の確立を十三年度までに作っていききたいとのことでした。

健康講座として「少しでも歩けば五年後、一〇年後には」の題目で、体操が実際に行われ、緊張した体をほぐすことができました。



共済生協の加入促進のお知らせ

電通共済生協の「交通災害共済」、「火災共済」、「自然災害共済」、「生命共済(ささえ愛)」やテルウェル・ライフアシストの退職者共済の「医療保険」等について、申込書等が7月4日前後、各会員に送付されています。

以下、これら文書の取扱や掛金の納付等についてお知らせします。

1. 各種共済生協の「契約内容」について「変更のない」会員は、返送の必要はありません。
2. 2011年12月1日より、賃貸目的の共同住宅(いわゆるアパート)は、火災共済の契約は出来ません。
3. 会報での周知が遅れていますが、「返送締め切り」は7月29日(金)です。
4. 契約内容に変更があるが、いまだに「返送していない」会員は、県支部協にご連絡をお願いします。(電話：870-7101)
5. 掛金の支払いについて、旧12月始期の会員は11月21日(月)：旧9月始期の会員は11月28日(月)：支部協会費のみの会員は11月28日(月)にそれぞれ引き落としされます。引落し不能にならないように、各会員は通帳の「残高確認」をお願いします。
6. 口座未設定者については、「コンビニ払込票」を11月上旬に自宅に送付します。11月19日までに払ってください。なお、同会員につきましては、ぜひ、「口座登録による自動引き引落」の手続きをなさいますようご協力をお願いします。
7. 火災共済については、坪数と世帯人数について、確認してください。(事務局長 長嶺律雄)

北部地区協

2011年度 グラウンドゴルフ大会

北部地区協会長 比嘉弘一

梅雨も過ぎ晴天の中、六月十八日(土)、会員および家族二九名(初参加者五名)が集い、元気良くグラウンド・ゴルフ大会で汗を流しました。

参加者は暑さにも負けずホールインワンが続出し、あちこちで歓声がどよめき盛り上がりっていました。

成績は次の通り。

男子の部

優勝 金城正幸、2位 玉城淳弘、3位 照屋徳明

女子の部

優勝 宮城悦子、2位 松田栄子、3位 鳥袋ミチ子

ラッキー7賞 又吉俊雄
ブリービー賞 宮城能明

今回は会員の皆様に役員一同深くお詫びをしなければなりません。それは、反省会の大事なパーベキューセットが手違いで大幅に遅れたことです。待ち切れずにお帰りになられた方々も



試合前の緊張感漂う

いらっしやいました。大変申し訳ないことをしたと反省しております。今後このようなハプニングが起これ

ないように努めますので、お許しください。
今回初参加の方々には、暑い中にもかかわらず、現職の時のお話や近況を語り合い、楽しい雰囲気の中でせたことはうれしいことでした。次回もまたより多くの方のご参加を頂きたいと思えます。

事務局だより

▼メヤ(Maher)、ヤギの話ではない。沖縄の人は、日本政府に対する「ごまかし」と「ゆすり」の名人だ。と言って沖縄を騒然とさせたが、東日本の大災害が発生して、問題の追及と

説明・沖縄の怒りはあつという間に流されてしまった。日本のマスコミも沖縄の新聞も「沖縄人はごまかし・ゆすりの名人」、「ゴヤーもつくれぬ」に焦点を当てているように見受けられる。本当に沖縄だけの問題なのか疑念に耐えない。

沖縄タイムス社のメア日本部長発言録全文から「沖縄関連発言」を取り出すと、彼は以下のように言っている。独立した文体であるので、誤解は招かないと思えます。

「日本の文化は合意に基づく和の文化だ。合意形成は日本文化において重要だ。しかし、彼らは合意というが、ここで言う合意とは「ゆすり」で、日本人は合意文化をゆすりの手段に使う。合意を追い求めるふりをし、できるだけ多くの金を得ようとする。沖縄の人は日本政府に対するごまかしとゆすりの名人だ。」

この発言の後に、ゴヤーの話や沖縄の離婚率や飲酒運転率の高い話が出てきます。

右記「」の発言は、米国防務省日本部長による日本文化・日本社会に対する冒涇であります。しかし、日本のマスコミも日本政府の大臣の誰一人も「自国文化への冒涇や軽蔑されたこと」「ゆすり」に対して抗議をしませんでした。

このような日本人の米国に対する隷属姿勢と沖縄への「差別政策」が相互に加重して、沖縄への基地押し付けが平然と行われていると思えます。メヤ発言は、沖縄だけの問題ではないという思いですが、会員の皆様はいかがですか？それとも山羊の発言だから、聞こえない？

